

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和6年7月11日(2024.7.11)

【公開番号】特開2023-21752(P2023-21752A)

【公開日】令和5年2月14日(2023.2.14)

【年通号数】公開公報(特許)2023-029

【出願番号】特願2021-126816(P2021-126816)

【国際特許分類】

F 16 F 15/139(2006.01)

10

F 16 F 15/134(2006.01)

F 16 H 35/10(2006.01)

【F I】

F 16 F 15/139 D

F 16 F 15/134 B

F 16 F 15/134 D

F 16 H 35/10 H

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月3日(2024.7.3)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

そこで、本発明の課題は、摩擦材の内周面上に水が溜まりにくくすることによって、摩擦材の摩擦特性を安定させることにある。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

30

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

この構成によれば、第1摩擦材の内周面上に溜まった水は、第1排水溝を介して外部へと排出することができる。このため、第1摩擦材の内周面上に水が溜まりにくくなり、第1摩擦材の摩擦特性を安定させることができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

好みしくは、第2サイドプレートは、複数の第2排水溝を有する。各第2排水溝は、第2接触面上において周方向に互いに間隔をあけて配置されている。第2排水溝は、径方向に延びる。この構成によれば、第2摩擦材の内周面上に溜まった水は、第2排水溝を介して外部へと排出することができる。このため、第2摩擦材の内周面上に水が溜まりにくくなり、第2摩擦材の摩擦特性を安定させることができる。

50